

**【注意喚起：学生・教職員のみなさんへ】**

## 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う 大型連休の過ごし方

石川県は、新型コロナウイルス感染症の感染状況について、4月26日（月）にモニタリング指標のレベルをステージⅢ（感染まん延特別警報）に引き上げ、県民・事業者に対し、「大型連休が始まります。人が動くと感染リスクは高まります」「地域医療を守り、大切なご家族や自らの身を守るため、静かな連休を」「不要不急の外出を控えるなど、人との接触機会の低減に努めてください。帰省を含め県外との不要不急の往来の自粛をお願いします」と呼び掛け、感染防止対策の更なる徹底を求めています。

また、本学の学生1名の感染が4月26日（月）に判明した事案は、すでに消毒が完了し、金沢市保健所の確認も終わっており、授業をはじめとする学事に変更はありません。

本学の学生・教職員のみなさんが高い意識をもって感染防止の徹底につとめてきたことは重々承知しています。しかしながら、こうした感染拡大の状況を受け、大型連休を前に、これまでの感染防止対策に加えて、次のことを、強く、注意喚起します。

地域医療を守り、自分自身と大切な家族や友人を守り、  
大学の教育環境を守るために、  
人との接触機会の低減に努め、静かな連休をすごしましょう。

特に、感染リスクの高い会食は控え、  
複数の人が空間を共有する場所では、お互いに黙って飲食し、  
お互いにマスクを着用して会話しましょう。

金沢市民に支えられている公立大学の学生・教職員として、  
日々の生活においても、周囲の人々に不安を抱かせることのない、  
感染防止対策を徹底した行動を貫き、  
一人一人がみんなのことを思い、大切な、私たちの教育環境を守りましょう。

2021年4月28日

学長 山崎 剛